

マネジメントシステム審査員研修コース（フォーマル研修コース、資格拡大研修コース）

オンライン併用型研修コース受講についての注意事項

（株）日本環境認証機構（JACO）

研修事業部

1. オンライン併用型研修コースについて

- ・座学研修および実技研修をオンライン形式で行います。オンラインツールは Zoom を使用します。

注 1：オンラインご受講の際に使用するパソコンなどの機器において、事前に Zoom アプリをダウンロードいただき、カメラおよびマイク・スピーカーを使用できるようにする必要があります。

（本研修コースにおいては、アプリをダウンロードせずにブラウザから参加することは、研修中の講師による受講生評価、実技研修の円滑な実施、等の観点からお断りしています）

注 2：システム仕様

- ・インターネット接続：ブロードバンド有線またはワイヤレス（3G または 4G/LTE）
- ・スピーカーとマイク：内蔵または USB プラグインまたはワイヤレス Bluetooth
- ・Web カメラまたは HD ウェブカメラ：内蔵または USB プラグイン

注 3：その他、Zoom についてのお問い合わせは、Zoom ヘルプセンターにお願いします。

<https://support.zoom.us/hc/ja>

- ・使用する言語は、日本語となります。
- ・研修実施中は、インターネットへの常時接続可能な環境が必要となります。
- ・研修実施中は、業務の都合などに左右されず、研修に集中できる環境を確保いただく必要があります。（研修の妨げになるような音声の入り込みや背景画像の映り込みを回避できる受講環境が必要となります。）
- ・何らかの要因でインターネット接続が途切れた場合は、受講者は補講を受講しなければならない可能性があります。
- ・インターネット接続トラブルが天災などやむを得ないと判断される場合、または研修機関側の事由による場合は、補講は無料で行います。接続トラブル解消までの時間が 4 時間以内の場合は、研修期間内に補講を無料で行います。トラブル解消までの時間が 4 時間を超える場合は、別日程での補講、または同一研修の他の日程への振替をお願いする場合があります。
- ・インターネット接続トラブルが受講者側の事由による場合は、補講は研修期間以外の日程での実施かつ有料となる場合があります。
- ・インターネット接続トラブル以外の受講者自己都合による研修未受講に対する補講は行いません。
- ・受講に際しては、受講者の顔が映るように設定されたカメラ及び実技研修などで使用するマイクが必要となります。

- ・受講中、常に講師が受講生の顔を確認できる状態で受講いただく必要があります。
- ・本研修の録音、録画は固くお断りします。

## 2. 筆記試験について

- ・筆記試験受験の資格として、本オンライン併用型研修コースを受講し、「個人の行動の評価」及び「実技評価」に合格した受講生に発行する「受講証明書」が必要となります。但し、受講証明書に記載された発行日から1年を経過していない場合に限りです。
- ・本研修コースにおいては、研修終了後の筆記試験は研修最終日には行いません。筆記試験は研修機関の指定する日程ならびに会場にて実施します。日程ならびに会場の詳細につきましては以下のJACO 研修事業部ホームページをご覧ください。  
<https://semi.jaco.co.jp/>
- ・筆記試験は、本研修コース終了から1年以内に、再試験を含めて2回までの受験が可能です。
- ・「受講証明書」は筆記試験に合格したことを示すものではありません。一般財団法人日本要員認証協会（JRCA）マネジメントシステム審査員評価登録センターにマネジメントシステム審査員登録手続き申請において、「受講証明書」は当センターに受理されません。

以上